

## 「カーボンリサイクルシンポジウム in 広島県大崎上島」の開催協力について

### 1 要旨・目的

国が大崎上島町に設置している「カーボンリサイクル実証研究拠点」（以下「CR 実証研究拠点」という。）が実施する、CR 実証研究拠点における研究成果報告を目的としたシンポジウムにおいて、県も協力することにより、県民に対し、カーボンリサイクル技術や本県の取組に関する認知度向上を図る。

### 2 現状・背景

県では、カーボンリサイクル研究の拠点化と新産業の集積に向け、技術の基礎研究から社会実装まで幅広く取り組んでいくことで、世界のカーボンニュートラルの実現及び県経済の飛躍的な成長を目指している。

CR 実証研究拠点が所在する大崎上島町で初めて開催されるこのシンポジウムについて、主催者や町と連携・協力し、カーボンリサイクルに関する情報発信を行うことにより、効果の最大化を図る。

### 3 イベントの概要

#### (1) 名称

「カーボンリサイクルシンポジウム in 広島県大崎上島」

～2025年度カーボンリサイクル実証研究拠点成果報告と技術交流～

#### (2) 実施主体

主催：国立研究開発法人新エネルギー・産業総合開発機構（NEDO）

一般財団法人カーボンフロンティア機構（JCOAL）

協力：広島県、大崎上島町

#### (3) 実施日時

令和8年3月3日（火）9:50～16:30

#### (4) 場所

大崎上島文化センター（豊田郡大崎上島町中野 2067-5）及びオンライン

#### (5) 実施内容（予定）

ア 基調講演：中国電力株

イ 招待講演：㈱ファームスズキ、（一社）カーボンリサイクルファンド

ウ 成果発表：CR 実証研究拠点入居事業者（4社程度）

エ ポスターセッション

オ 知事ビデオメッセージ

カ 著名人による講演及びトークショー

・ 本県はオ及びカを担当する。

・ 著名人による講演及びトークショーは、環境問題に詳しい次の2氏から、カーボンリサイクルの意義や本県の取組等について情報発信を行う。

① 勝丸恭子氏（気象予報士、防災士）

② 滝沢秀一氏（ごみ清掃員、お笑い芸人、（一社）ごみプロジェクト代表理事）

（イベントホームページ）

<https://osakikamijima-carbon-recycling.nedo.go.jp/news-all/827/>

### 4 予算額

「環境・エネルギー産業集積促進事業」のうちカーボンリサイクル技術の推進関係  
1,595千円